

## コウノトリ子育て支援メッセージ事業について

豊岡市では、「子育てが楽しいまち・子どもが元気に育つまち」を基本理念に次世代育成支援対策地域行動計画を策定し、次代を担う子どもたちの健全な育成のために、安心して子どもを産み育てられるまちづくりを目指した取り組みを推進している。

こうした中、昨春、日本の自然界において43年ぶりにコウノトリのヒナが誕生し、7月末には46年ぶりとなる巣立ちを迎えたことから、市民に対する子育て支援のメッセージとして、市内の事業者等とも連携しつつ、新たに子どもと子育て家庭を支援する事業を展開することとした。

### 1. 実施期間

平成19年10月～

### 2. 事業の概要(詳細は別紙のとおり)

平成19年度実施事業は、備品整備等一部の事業(平成20年度以降は整備備品の活用というかたちで事業を展開)を除き継続して実施する。また、平成20年度から新たに展開する事業もある。

#### (1)平成19年度に実施した主な事業(詳細は別紙のとおり)

社会体育施設の活用による「ふれあい広場」の開設  
一時保育サービス「ママの休日プレゼント」の実施  
特定不妊治療の支援  
事業者等による子育て家庭応援事業の実施

#### (2)平成20年度における新規事業(詳細は別紙のとおり)

城崎子育てセンターの改修工事  
「なかよし広場(拡大版)」の創設  
子育てフォーラムの開催  
コミュニティFM「子育て・子育て情報」の提供  
「パパと遊ぼうデー」の創設

### 3. 平成19年度主要事業の実績

「ふれあい広場」については、冬季間ということもあって施設利用に偏りが見受けられた。暖かくなる4月以降の利用実績を見ながら、今後の方針等を検討する必要がある。一時保育サービスについては1歳児の在宅家庭のうち約16%が利用。なかには、友人同士で食事をするのに利用したケースなども報告されており、育児ストレス解消にも一役買ったものと思われる。

特定不妊治療の支援については当初予想を上回る申請があり、17組の夫婦に対して助成金を交付した。平成20年度においては、年度間の申請を見込み、予算額を大幅に増額することとした。

事業者等による子育て家庭応援事業については、市内304事業所等からサービス提供の申し出があるなど、地域ぐるみの子育て支援に対する関心の高さがうかがわれる結果となった。